



横瀬町議会だより

No.100 2013. 10.15 発行

横瀬町議会だよりが
100号を迎えました！

町民皆さんにとって
議会がもっと身近な存在
になるよう、議員一同
がんばります！

9月定例会

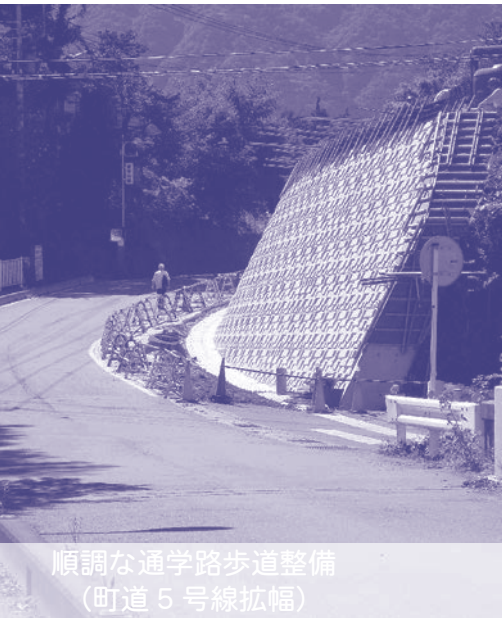
平成24年度決算認定

町のお金の使い方をチェックほか

P.2



実証運行 1 年を迎えるブコーさん号



順調な通学路歩道整備
(町道 5 号線拡幅)

平成 24 年度一般会計

入ったお金 (歳入)

自主財源 47.5%	町 税	1,152,197
	繰 越 金	303,585
	繰 入 金	14,841
	そ の 他	193,492
依存財源 52.5%	地方交付税	920,658
	町 債	272,471
	県 支 出 金	258,247
	国庫支出金	255,624
	そ の 他	132,272
合 計		3,503,387

使ったお金 (歳出)

民 生 費	811,364
総 務 費	711,498
教 育 費	404,838
土 木 費	398,051
公 債 費	316,356
衛 生 費	234,587
消 防 費	178,480
農林水産業費	98,914
議 会 費	66,889
商 工 費	39,436
合 計	3,260,413

(単位：千円)

平成 25 年 9 月定例会
(9 月 10 日・11 日)

平成 24 年度

町民 1 人あたりに
使ったお金

36 万 5,231 円

※平成 25.3.31 現在の人口
8,927 人で計算

何にいくら使われたの
でしょうか？

使い方をチェック

育費) 計画推進などに (総務費)

円 79,702 円

福祉等の充実に (民生費)

90,889 円

※円未満は四捨五入してあります。

議会はこうに注目、
町に聞きました！

「町の財政健全度はどうか」
「24 年度の町の収支は…」
議会では決算書を精査し、本会議にて質疑を
行いました。
そのうちの一部をご紹介します。

代表監査委員による
決算意見審査書について

問 行財政改革の調査重
点は。

答 歳出削減と歳入増・
職員定数管理・事務事
業の見直し等経営資源
をどう生かすか、もの
つくり面で考えてはい
かがかと思えます。

問 地方公会計方式の導
入は。

答 現在の会計方式は現
金主義で、今後財政の
「見える化」には、複式
簿記・発生主義会計の
導入が不可欠になると
思います。

問 不納欠損の考え方
は。

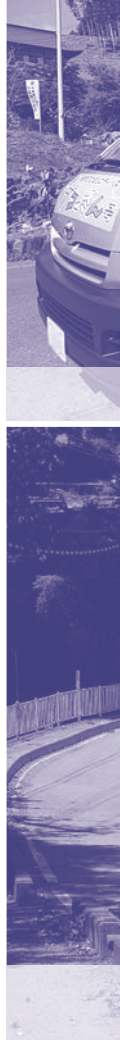
答 とても悩ましい件で
す。全課で話し合っ
て、すべてに基準ルー
ルをつくってはいか
がかと考えます。

一般会計について

問 町営住宅の今後の方
針については。

答 一般借家の空き室も
多い中で、将来的には
若者向け・高齢者向け
と利便性を考慮してい
きたいと思えます。

問 非常勤と臨時採用者
の考えは。



決算
認定

平成24年度

町のお金の



以上の経過を経て、議会は
平成24年度各会計決算を
全員賛成で認定しました

財政力指数は0.552

平成24年度の決算では、一般会計において、歳入・歳出ともに前年度決算を下回りましたが、差し引き額は黒字となりました。

厳しい財政の中、コミュニティバス実証運行・防犯灯LED化・音楽による町づくり事業等、絆・希望・魅力の事業が確実に実施され、効率的な予算の執行が認められます。

平成24年度の決算では、一般会計において、歳入・歳出ともに前年度決算を下回りましたが、差し引き額は黒字となりました。

と若干低下しましたが、財政健全化判断比率も問題はなく、町の財政健全性は良好です。

新井鼓次郎議員より賛成討論がありました

問 入札差金について

答 勤務形態により、区分して採用しています。保育所では保育時間のサービス部分で非常勤の形態をとっています。



答 枠どり予算を的確に、過去の実績等を判断材料にしています。

補正予算・町の予算は3月議会に上程され、可決されて事業が執行されることとなります。しかし、その年度当初に組んだ予算（当初予算）成立後に、自然災害などの予想できない事態が発生した場合などには、予算を増額する必要があります。計画されていた工事が中止されるなど、減額される場合もあります。

平成25年度

一般会計補正予算

に関する主な質疑

問 自治交流費の寄付金について、福島県川内村にとのことだが、その関係は何か。

また、寄付金は職員が持つていくなどし、災害対策について実態を学んできてほしいが、どうか。

答 東日本大震災を契機とした被災市町村と、埼玉県市町村の助け合い事業で、横瀬町が支援する町村に選定されています。

どう届けるのかについてはまだ決定していません。

問 寄付金の100万円の根拠は。

答 東日本大震災を受けての町長等と職員の給料の臨時特例により減額した340万円のうち、100万円と考えました。



秩父広域市町村圏組合議会から報告がありました

新火葬場建設事業の進捗状況

平成28年度中の運用開始を目指して、新火葬場建設事業が進められています。

肝心の火葬炉の設計施工について、平成25年3月の公開プレゼンテーションを経て選ばれた、太陽築炉工業株式会社（本社福岡市）と火葬炉設備工事請負契約を1億8375万円（税込み）で締結することが7月17日の広域組合議会で承認されました。新しい火葬炉は人体炉4炉と動物炉1炉の設置を予定しています。



新施設が待たれる火葬場

平成25年9月定例会 議案と審議結果

平成24年度 各会計決算を認定しました

一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・下水道特別会計・水道事業会計

以上すべて **全員賛成 認定**

人事案件

横瀬町教育委員会委員の任命について
若林郷子氏を任命

前任者の任期が満了となるため

全員賛成 同意

条例を一部改正しました

横瀬町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

全員賛成 可決

平成25年度 各会計予算を補正しました

一般会計（2回目）・国民健康保険特別会計（1回目）・介護保険特別会計（1回目）・後期高齢者医療特別会計（1回目）・下水道特別会計（1回目）・水道事業会計（1回目）

以上すべて **全員賛成 可決**

その他の議案

下横瀬橋拡幅補強工事（下部工）請負契約の締結について

全員賛成 可決

議員提出議案

横瀬町議会委員会条例の一部を改正する条例

森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書について

以上すべて **全員賛成 可決**

「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情について

採択

報告を受けました

横瀬町の健全化判断比率及び資金不足比率について



9月定例会より議場設備が新しくなり、聞き取りやすくなりました。ぜひ、傍聴へお越しください。

議会からのお知らせ



聞きやすく! 分かりやすく! 議場設備が新しくなりました

みなさんの代表である議員の「生の声」をぜひ聞きに来てください。お待ちしております。



① 正面モニターは 55 インチ
傍聴席からでもよく見えます

① 正面モニターに発言者が映るようになりました。



② 左右出入り口には時間表示モニターが設置され、進行がわかりやすくなりました。

音響設備が新しくなり、発言が聞きやすくなりました。発言者のマイクが光ります。

議会だより 100 号発行によせて 「読まれる」議会だより を目指して……

編集委員長 新井鼓次郎

町民の皆様、議会の内容を正しくお伝えしたい。このような思いで議会だよりが発行され、今回 100 号となりました。

皆様のご協力に感謝し、御礼申し上げます。

今後も正しく、わかりやすい内容でお届けできるように、編集委員一同努力してまいります。



関根 修議長が「埼玉県町村議会議長会の会長」に就任いたしました

平成 25 年 10 月 1 日開催の臨時理事会において、欠員に伴う会長の補充について協議した結果、埼玉県町村議会議長会会長に就任いたしました。

埼玉県町村議会議長会とは…地方議会の円滑な運営と地方自治の振興発展のために、県内 23 町村議会議長で組織する団体です。

秩父町村議員クラブ研修会 2013.7.30 (火) 議会議員：10 名

太陽光発電設備（メガソーラー）を視察

東秩父村役場 2 階の大会議室において、平成 25 年度秩父町村議員クラブ総会が開催されました。

総会終了後、同村大内沢地内に完成した太陽光発電設備（メガソーラー）を見学し、発電能力等の説明を受けました。



メガソーラーの説明を受ける議員たち

東(西)奔(走) ヒントはどこにある? 視 察 研 修



湯沢町議長から説明を受ける
(湯沢町役場にて)

湯沢町議会の防災（その他）について、議長・防災担当者・議会事務局より説明を受け、活発な意見交換をしてきました。

その後、川場村の道の駅「川場田園プラザ」を見学。道の駅について現地視察をしてきました。

新潟県湯沢町・群馬県利根郡川場村へ視察研修 2013.9.27 (金) 議会議員：9 名

横瀬町の人口と近い、湯沢町の 防災対策について学ぶ

「4名の議員が、町に考えを聞きました」



一般質問の記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています。全文は、図書館に設置されている会議録のほか、町ホームページからもご覧いただけます。「横瀬町議会 議事録」で検索してください。



ないとうすみお
内藤純夫議員が聞く！

西武秩父線、利用 拡大対策の内容は

問

6月議会に続き、西武秩父線問題を質問する。

西武ホールディングスは、昨年度と今期第1四半期の経営状況は好調を継続しており、公共性の高い鉄道事業の廃止の危険性は遠のいたと考えられるが、廃線の選択肢がなくなっただけではない。

西武秩父線の利用拡大は喫緊の課題だと考えるが、秩父地域の1市4町による利用拡大対策の内容と町独自の対策について伺う。

答

まち経営課長…1市4町で立ち上げた「西武秩父線利用促進協議会」が実施する事業を紹介いたします。

電車内広告にて秩父の四季をPRし、西武線利用者がクーポン券で、加盟店から割り引きや、サービスを受けられるようにします。

秩父地域のDVD・CD・看板等を作成するほか、来年の「ふる

さと祭りフェア2014」や札所の午年総開帳に合わせて利用促進を進めていきます。

町独自の対策として、行政経営戦略会議において検討した、登山・ハイキングの誘客促進事業を実施します。また、広報紙のブコーさんに「西武秩父線を利用しましょう」と呼びかけてもらいます。

今後も危機感をなくさず、動向を注視しながら、利用促進を考えていきます。

その他

- ・水道事業の広域化
- ・モミジによるまちづくり
- ・今年度の除雪について

を質問しました。



おおののぐえ
大野伸恵議員が聞く！

緊急雇用創出補助金を 呼び水に実りある事業を

問

平成20年から、緊急雇用創出基金市町村事業補助金が県より来ている。防犯灯LED化など、とてもいい事業だと感じている。しかし、今年度は中学校学力向上支援員への予算づけがなされていなかった。23・24年度は1000万円以上の予算で事業がなされていた。行政の継続性等にかんがみ、また、学力向上支援に対し、どうあるべきかお聞きしたい。

答

教育次長…学級支援員は、3カ年の成果により、落ちつきを取り戻した中学校への配置はしておりません。

問

同じ補助金で、地域交通実証運行がなされている。26年度は補助金がなくなるようだが、事業実施に向け、制作しているアクションプランはどの程度進んでいるのか。

問

また、里山景観委託料のモミジについては、所有者と5年契約で進められているようだが、その後どのように管理していくのか。とどこころに株立ちの2、3mのモミジが植栽できれば、町民にも政策が実感されやすいと考えるが。

答

まち経営課長…アクションプランは専門業者に頼んでおり、1月中にできる予定です。

答

副町長…木は自分で大きくなりますので、町と住民の方々が一緒になって育て、モミジを愛する気持ちが高まることを期待しています。

問

野外音楽施設建設について、計画行政の観点も踏まえ、各課との連絡調整は図られたか。

答

まち経営課長…関係する各課と連絡調整しています。

一般質問 町政を問う



とみたよしなり
富田能成議員が聞く！

地域医療の問題 (緊急医療体制・ 産婦人科不足)について

問 地域の緊急医療体制について、町としての現状認識、対応方針は。

答 健康づくり課長：医師不足等により、緊急医療体制は厳しい現状にあると認識しています。

とりわけ入院医療を必要とする患者を対象にした緊急医療体制については、秩父市立病院・秩父病院・皆野病院のみの対応で、各病院の負担が過大です。

秩父広域市町村圏組合やちちぶ医療協議会を通して医療体制を守る支援をしています。町としても病院負担軽減のための住民向けPR活動等を行っています。

問 秩父地域の新生児出生数は年間766人(平成23年度)だが、(地域内の産婦人科不足で)このうち300人近くが秩父地域内で出産ができない状況である。

産婦人科不足の解消は重要な課題と思われるがいかかが。

答 健康づくり課長：今年1月から産婦人科医院が一つとなり、厳しい状況です。

1市4町が協力し、ちちぶ医療協議会を中心として、産科医院の維持と状況改善に向けた努力をしています。町としては、妊婦検診の定期的受診等を勧めています。

答 町長：県を媒介にして、医療系大学等に医師派遣の要請等を出していますが、厳しい状況と聞いています。こうした状況が長期化すると、地域力の低下にもつながりかねないので難関はありますが、地域を守るために力を尽くしたいと考えます。



わかばやしすみこ
若林スミ子議員が聞く！

期日前投票時の 改善を問う

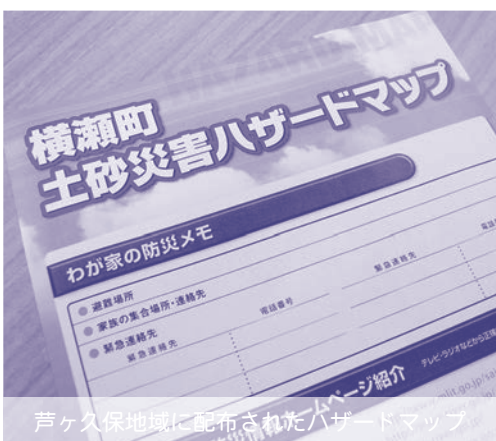
問 選挙こそ民主主義を支える基盤である。有権者の立場に立つて投票率向上の努力が望まれる中、期日前投票時に「宣誓書」を書くが、「入場券の裏に印刷し、自宅で記入して投票に行きたい」という高齢者の声を聞いたが、いかかが。

答 総務課長：現在のところ、入場券印刷の経費削減等のため、はがきに2名連記式で行っているのですが、スペースを取ることが難しい。ただし、情報システム共同化により、他町村の状況を見て足並みをそろえることはできやすくなると考えています。

問 防災・減災対策について、日ごろから浸水や土砂災害の危険がある場所を把握し、避難場所・ルートを確認しておくことが大事と思うが、当町にかかわる点を伺う。

答 総務課長：土砂災害警戒区域の指定後は、ハザードマップ等を作成し、配布をすることにより住民に周知します。

特別警報が発表された時には、防災無線等により直ちに命を守る行動をとるよう、住民への周知を行います。



芦ヶ久保地域に配布されたハザードマップ



一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。質問したい議員は、事前に「**通年書**」を提出しておかなければなりません。なお、横瀬町の本会議一般質問の持ち時間は、原則1人1時間以内です。



知ってください！ 議会活動

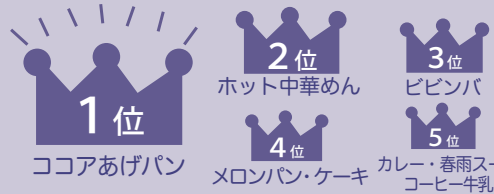
会議だけじゃない！
「見て・聞いて・じかに感じる」
これも議員の仕事です。



よこぜの子どもたちの健康をつくる給食。実際に食べて、感じて、その上で議論すべきだという考え方から始まった議員の「給食試食会」もことしで7回目。給食に関するご意見もお待ちしています。



ひとくちメモ 中学校3年生(25年3月卒業)
給食の人気メニューベスト5は…？



パン食は
大好きです



この日(9月10日)の献立

エネルギー 小学生 636kcal 中学生 818kcal
(試食を終えて)

今日の献立は、自分でつくるハンバーガーでした。
私たちが給食を食べている時代にはなかったのでもっとビックリしましたが、おいしくいただきました。
これからも安全でおいしい給食をお願いします。



みんなの
人気の
メニューかな



1位のココア
あげぱんも
食べたいな



懐かしい味で、
おいしいです



においに誘われ
て、おいしく
いただきました



メニューにひっ
くり。現代っ子に
は“なれたもの”
かな！



「私たちが編集しています！」 議会だより編集委員会

委員長	新井鼓次郎	
副委員長	若林スミ子	
委員	赤岩 森夫	
委員	若林想一郎	
委員	大野 伸恵	
委員	内藤 純夫	

秋を満喫するいい季節です。町のイベントも盛りだくさんあります。「住民の絆」を感じるチャンスかも。いろいろな機会を利用して住んでよかったと思えるまちづくりに一緒に取り組みましょう。

(S・W)

編集後記

おかげさまで100号を迎えることができましたが、まだまだ通過点とらえています。私は43号から編集にかかわってききました。議会での内容や、議員活動の「コマ」を紹介し、住民の皆様にお伝えしてきました。時には住民の皆様にも紙面づくりに写真等で参加していただき、各定例会の傍聴にも毎回参加してくださる方もあり、感謝しています。難しい行政用語等は解説をつけて編集をしています。これからも親しんでいただけるよう、編集委員一同協力して発行いたしますので末永くよろしくお願いいたします。

